

波多野精一 （波多野） 宗教哲學者、文學博士。明治七年七月（二十一年）自長野縣生れ、昭和二十五年一月十七日歿（八十七九歳）。明治二十二年東京帝國大學文科大學哲學科卒。二十五年受洗、二十七年ドイツ留學、大正六年京都帝國大學教授、昭和二十一年玉川學園大學學長、二十四年日本學士院會費。『波多野精一全集』（全五卷・昭和二十四年一月十日一八月二十日、全六卷・四十三年十月八日一四十四年二月十八日岩波書店）刊。

譯著書、ルイ・オウギエスト・サブナイエ著『宗教哲學概論』（村岡典嗣共譯、明治四十年六月十日（内田老鶴園）、『基督教の起源』（明治四十一年十月一日警覺社書店）、『スピノザ研究』（安倍能成譯、明治四十二年四月十八日警覺社書店）、カント著『實踐理性批判』（宮本和吉共譯、大正七年六月十五日岩波書店、再刊・昭和二年七月十五日「岩波文庫」）、『宗教哲學の本質及其根本問題』（大正九年十一月二十五日、増訂版・十五年五月十九日岩波書店）、『西洋宗教思想史（希臘の巻）』（大正十年九月二十日岩波書店）、『宗教哲學の本質及其根本問題』附録追加』（大正十五年五月十九日岩波書店）、『宗教哲學』（昭和十年四月十五日岩波書店「岩波全書」、再刊可版、京教哲學四十九年二月一日岩波書店）、『宗教哲學序論』（昭和十五年五月十五日岩波書店）、『時と永遠』（昭和十八年八月二十日岩波書店）、『回響の二木清』（合著・谷川徹二、昭和二十二年一月十五日文化書院）、カント著『實踐理性批判』（改譯版）（昭和二十二年十一月二十日岩波書店「岩波文庫」）、『原始キリスト教』（昭和二十五年九月二十日岩波書店「岩波全書」）、『西洋哲學史要』

(昭和)二十七年一月十五日角川書店「角川文庫」(『基督教の起源

他一篇』(昭和)三十四年六月十八日岩波書店「岩波文庫」(等。

文献、(石原謙・田中美知太郎
片山正彦・松村克己著)宗教と神變の根本にあるもの(波多

野精一博士の學業)』(昭和)二十九年九月十日岩波書店(等。